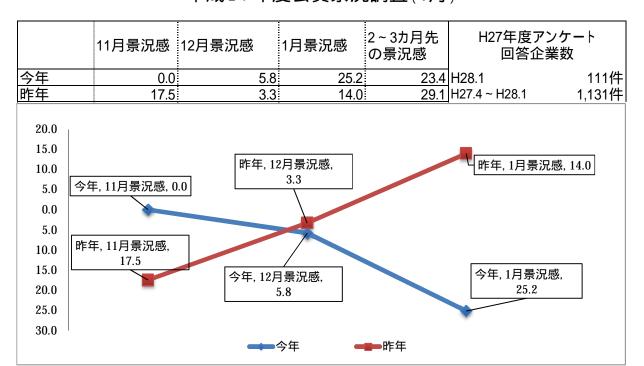
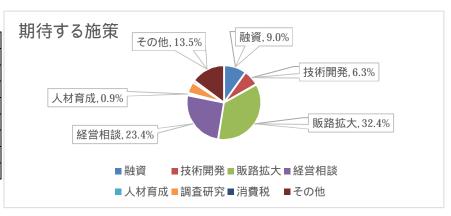
平成27年度会員景況調査(1月)



期待する施策	割合(%)
融資	9.0%
技術開発	6.3%
販路拡大	32.4%
経営相談	23.4%
人材育成	0.9%
調査研究	4.5%
消費税	0.9%
その他	13.5%



(会員の声)

- · 冬タイヤ交換作業が例年にな〈好調で、タイヤの売上も増加。(自動車整備)
- ・木工関係が良くなく、必然的に当社も売上が悪化。(木工機械販売)
- ・健康志向でタバコの売上は減少している。(タバコ販売)
- ・オリンピック関連工事の受注が好調。(板金金物工事)
- ・昨年の11月よりロボット輸出関係の受注が好調。(精密製缶鈑金)
- ・卸先の弁当屋やラーメン店が好調であり、追加発注が続いている。(精肉店)
- ・納期が極端に短く、請け負えない受注依頼が多い。(製材業)
- ・売上は増加しているが、原材料と為替の関係で利益が上がらない。(食料品製造)
- ・収入は減少しているが、かかる経費は変わらないので、資金繰りは厳しい。(木材加工)
- ・融資により順調に推移している。(電気機械器具製造業)
- ・工事関係の職人が不足している。(板金金物工事)
- ・臨時バス運行の委託を東武・JRから受けているが、人員の問題もあり毎回対応に苦労している。(旅客運送)
- ・不足感を感じることもある。人材がいればサービス拡大ができると思うが、現状は後回しになっている。(自動車整備)
- ・営業面を拡充したいが、特殊な産業であり見合った人材が見つからない。(園芸用土業)
- ・副材料(バター・レーズン・ナッツ類)の価格が高騰しているが、売値は変更できずにいる。(パン製造販売)
- ・現在取引先が一極集中なので、分散することが課題である。(ソフトウェア業)
- ・原油価格等の市場経済に左右されやすい。(紙、金属加工)